

いじめを生まない許さない 学校・家庭・地域 それぞれに役割あり

問 いじめを生まない、許さない学級づくりと、そのための家庭や地域の役割を問う。

答 いじめ問題の解決には、子どもたちが互いに信頼し合える人間関係を築き、自らがより良い学校生活をつくり出しているという実感を持つことが大切である。各学校での話し合い活動や人権教育、道徳教育を充実するとともに、いじめストップあかしこども会議や実践発表会の開催などの主体的な活動を通じて仲間意識の醸成につなげていく考えだ。

家庭に対しては、い

めに、リーフレットを配付している。地域に対しては、子どもたちへの見守りや励ましとともに、気付きや発見があれば、速やかに連絡をもらえるようお願いをしていく。

市営住宅

建て替えよりも

長寿命化に重点

問 現在策定中の(仮称)明石市営住宅整備・管理計画の方針では、市営住宅の戸数維持のため建て替えは行わないとしているが、現在の計画である明石市公営住宅ストック総合活用計画で掲げた市営住宅の建て替えは白紙にするというのか。

答 現在の計画は、社会な事業と考える。今後の取り組みを聞く。本市は明石港周辺を中心市街地活性化の南の拠点と位置づけしており、その課題等については明石港を管理する県と情報共有を図っているところだ。特にたこフェリー1解散後の跡地利用については、県や土地所有者などの関係者との十分協議しながら、明石港周辺の将来像を検討する必要があると考える。今後は、平成

明石港周辺の再整備 県や土地所有者と協議し 利活用計画策定へ

問 中心市街地活性化基本計画に掲げる43の事業のうち、明石港のあるべき姿や方針、活性化施策などを盛り込んだ明石港周辺利活用計画の策定は、最も重要



たこフェリー跡地

25年度中をめどに利活用計画の具体的な検討を進め、中心市街地活性化基本計画期間内の27年度末までに利活用計画を策定するとともに、それに基づく施策を実施していきたい。

委員会 審査

土地開発公社を解散 市は60億円の土地と 101億円の借金を引き受け

総務常任委員会では、明石市土地開発公社の解散の計画について報告がありました。

土地開発公社は、将来の公共施設や道路の用地を市に代わりあらかじめ取得するため市の出資で昭和48年に設立されましたが、近年の地価の下落による資産価値の減少などで、平成17年度決算からは債務超過になっていきます。その後も好転の見込みがないことから、市は将来の負担を軽減するため25年度末までに公社を解散することとしました。解散にあたり市は公社への貸付金17億円を放棄するとともに、公社の金融機関からの借入金101億円を代位返済し、公社の保有する60億円相当の土地を引き継ぎます。この財源としては地方債を活用することにしており、返済については、返済期間を10年とした場合、1年あたり約10億円が必要となる見込みです。市は地方債の発行による財政指標の大幅な悪化はないとしています。今後、公社解散や起債、債権放棄などに必要な議案は、本年3月定例会以降に順次提案され、市議会で審議する予定です。

環境部職員の手当不正受給 回数は257回 人数は24人

調査委員会は民間委託を提言

環境部職員による特殊勤務手当の不正受給について、外部調査委員会の調査の結果、平成22年度に257回、約30万円の不正受給があったことが総務常任委員会で報告されました。外部調査委員会は、24年5月から11回開催され、記録が残る22年4月から23年1月までを調査期間とし、関係者107人を対象に事情聴取を行いました。その結果、24人の不正受給を認定し、さらに調査期間以前を含めると不正行為に関与した職員は57人、それ以外に不正行為の存在や方法を知っていた職員は23人、合

明石市議会報告会

議会基本条例の骨子案と、議員定数・報酬の検討内容について報告し、市民と意見交換を行います。※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

2月3日(日) 10:00 ~ 11:30

2会場で
同時開催

- 市役所市議会棟 2階大会議室 定員：75人
- 産業交流センター 4階研修室1 定員：120名

※いずれの会場も自由に参加できます。受付は先着順で開始30分前からとなります。定員を超えた場合は入場をお断りさせていただきますのでご了承ください。

お問い合わせ：明石市議会事務局 078-911-2600

意見書を提出

▽一部採択・一部不採択とされた請願
○明石地区における兵庫高等学校の通学区改編に関する請願
意見書1件を可決し、兵庫県教育委員会に送付しました。以下はその要旨です。
◎兵庫高等学校の通学区再編に関して
兵庫教育委員会は新たな通学区として現行の16学区を5学区に再編し、平成27年度から実施する方針を発表した。この中で明石地区は加古川市、高砂市等の加印学区と三木以北の北播学区をまとめた第3学区として改編されることになっているが、この改編に伴い通学区が拡大し、他市からの生徒流入や市内生徒の市外流出、さらに遠距離通学を余儀なくされる生徒の進学断念など明石市内の中学生に多大な不安と混乱を招くことが危惧される。よって明石を含む新学区の課題を解決するため具体的な再編内容の決定にあたっては格段の配慮をされるよう強く要望する。

議決結果(抜粋)

〔可決された議案〕
▽明石市道路構造の技術的基準等を定める条例制定
これまで全国一律に定められていた道路標識の寸法などの道路構造の技術的基準等を地方公共団体が自ら定めることになったことに伴い、新たに条例を制定
▽明石市立二見中学校校舎改築ほか(建築)工事請負契約
10億2637万5千円で二見中学校校舎改築などを改築
○このほか、議案22件を可決

3月定例会の日程

- 本会議は
- 2月25日(月)午前10時
 - 3月5日(火)午前10時※
 - 6日(水)午前10時※
 - 7日(木)午前10時※
 - 14日(木)午後3時
 - 26日(火)午前10時

※は議案質疑および一般質問日

本会議は明石ケーブルテレビ717ch(ミルルチャンネル)で生中継されます。

放送に関するお問い合わせは明石ケーブルテレビ 0120-135-084

音楽後記

いつもけんかばかりしている小3の兄と4歳の妹。ある日音楽教室へ行く時に兄と一緒に親が困り果てていると遊ぶ約束を遅らせていて来てくれました。恥ずかしくても妹と一緒に音楽に合わせて踊ってくれたお兄ちゃん、普段は冷たくすることが多いけど、やっぱり大好きなのね。(ふ)